

施設カルテ

施設番号: 86

施設名: 中部中学校

施設の概要	所在地	別府市大字鶴見字野口4530-1				運営形態	直営(一部委託を含む)					
	所属課	教育政策課				年間運営日数(日)	317.00					
	利用圏域	地区				運営時間※1	開館		閉館			
	コミュニティ区分	中部				運営人員(人)※2	正職員		任用職員	10.00		
	施設用途	学校教育系施設					その他					
	中分類	学校				指定管理者・委託者等						
	設置目的	中学校教育の目標(学校教育法第46条/小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育を施すこと)を達成するため設置				防災拠点施設指定	指定あり					
	設置条例	別府市立学校の設置及び管理に関する条例				外観	最寄りの類似施設	施設名		距離(m)		
	施設の現況	開設年月日:S22.4.15/主な利用者:生徒/用途地域:第一種住居地域/標高:60.3/駐車可能台数:43/AEDあり										
	建設費(円)	146,530,500										
	取得価額等(円)	850,290,600										
	補助金額(円)											
	減価償却累計額(円)	822,540,607										
	老朽化比率	96.74%										
施設概要	危険区域等の有無:噴火(鶴見岳) 避難所の指定:津波/地震/洪水/土砂/噴火(伽藍岳)/高潮											
土地情報	敷地面積(m ²)	13,523.00										
	所有区分	公有										
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況	
	中部中学校(特別教室棟)	鉄筋コンクリート	3		374.43	1961/09/10(築60年)	47	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している	
	中部中学校(北教室棟)	鉄筋コンクリート	3		1,477.74	1969/11/05(築52年)	47	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している	
	中部中学校(屋外便所)	コンクリートブロック	1		8.00	1971/03/01(築51年)	38	老朽化が進行している	×	実施済	全く対応していない	
	中部中学校(中教室棟)	鉄筋コンクリート	3		1,481.18	1972/03/22(築50年)	47	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している	
	中部中学校(部室)	コンクリートブロック	1		26.10	1977/10/31(築44年)	38	老朽化が進行している	×	実施済	全く対応していない	
	中部中学校(プール更衣室)	コンクリートブロック	1		19.76	1979/07/16(築42年)	38	老朽化が進行している	×	実施済	全く対応していない	
	中部中学校(屋内運動場)	鉄骨造	1	1,020.00	1,020.00	1982/02/20(築40年)	34	老朽化が進行している	○		一部対応している	
	中部中学校(管理教室棟)	鉄筋コンクリート	2		773.17	1988/02/01(築34年)	38	老朽化が進行している	○		一部対応している	
	中部中学校(南教室棟)	鉄筋コンクリート	3		1,583.95	1988/02/01(築34年)	38	老朽化が進行している	○		一部対応している	
	中部中学校(運動場部室)	鉄筋コンクリート	1		49.85	1993/09/01(築28年)	47	老朽化対策の検討が必要	○		全く対応していない	
	中部中学校(運動場体育倉庫)	木造	1		9.00	2005/12/01(築16年)	22	老朽化が進行している	○		全く対応していない	
	スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m ²)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			
体育館		152,800	1,020.00	7,000						目的使用		稼働率集計なし

※1:24時間の場合は0:00~23:59と表記している

※2:業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3:稼働年数が耐用年数の
1/3未満 :問題なし
1/3以上2/3未満:老朽化対策の検討が必要
2/3以上 :老朽化が進行している

※4:1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設カルテ

施設番号: 86

施設名: 中部中学校

収入の状況	項目				利用状況	項目			
	平成31年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)			平成31年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	
収入	施設使用料収入	62,000	93,000	152,800	利用者	467	460	480	
	財産賃付料収入・目的外使用料収入	0	0	0					
	負担金	0	0	0					
	その他の収入	0	0	0					
収入合計(円)		62,000	93,000	152,800	年間利用者数(人)	467	460	480	
支出の状況	直営・人に係る支出	人件費	6,800,000	5,100,000	17,000,000	<p>収支と利用者数の推移</p> <p>平成31年度 令和2年度 令和3年度</p> <p>収入合計(円) 支出合計(円) 年間利用者数(人)</p>			
	直営・施設に係る支出	光熱水費	3,352,000	3,334,000	3,874,000				
		工事請負費・修繕料	1,534,000	638,000	3,959,000				
		土地・建物の賃借料	0	0	0				
		土地・建物以外のリース料	10,991,000	10,991,000	10,991,000				
		施設・設備管理委託料	469,000	717,000	371,000				
		施設に係る_その他	35,000	378,000	700,000				
	直営・事業運営に係る支出	事業委託費	26,000	32,000	32,000				
		事業物件費(需用費・役務費等)	2,911,000	3,438,000	3,367,000				
	指定管理料	事業運営に係る_その他	491,000	1,498,000	525,000				
		指定管理料	0	0	0				
	支出合計(円)		26,609,000	26,126,000	40,819,000		<p>リーダーチャート</p>		
	利用者1人あたりのコスト(円/人)		56,979	56,796	85,040				
	1㎡あたりのコスト(円/㎡)		3,900	3,829	5,982				
	稼働日あたりのコスト(円/日)		83,940	82,416	128,767				
支出に対する収入の割合		0.23%	0.36%	0.37%					
減価償却費(円)		8,428,306	8,428,306	8,428,306					
減価償却費を含む支出合計(円)		35,037,306	34,554,306	49,247,306					
減価償却費を含む支出に対する収入の割合		0.18%	0.27%	0.31%					
老朽化状況についての判断方法		建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『問題なし:3点』 『老朽化対策の検討が必要:2点』 『老朽化が進行している:1点』 『未登録:0点』							
耐震化状況についての判断方法		新耐震基準が「〇」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『耐震化状況_実施済:3点』 『耐震化対策中:2点』 『耐震化対策が必要:1点』 『未登録:0点』							
バリアフリー状況についての判断方法		建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『全対応:3点』 『一部対応:2点』 『未対応:1点』 『未登録:0点』							
避難所指定についての判断方法		避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。							
最寄りの類似施設の有無についての判断方法		最寄りの類似施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。							